

# 一般国道480号

和泉市松尾寺町 ⇄ 和歌山県境

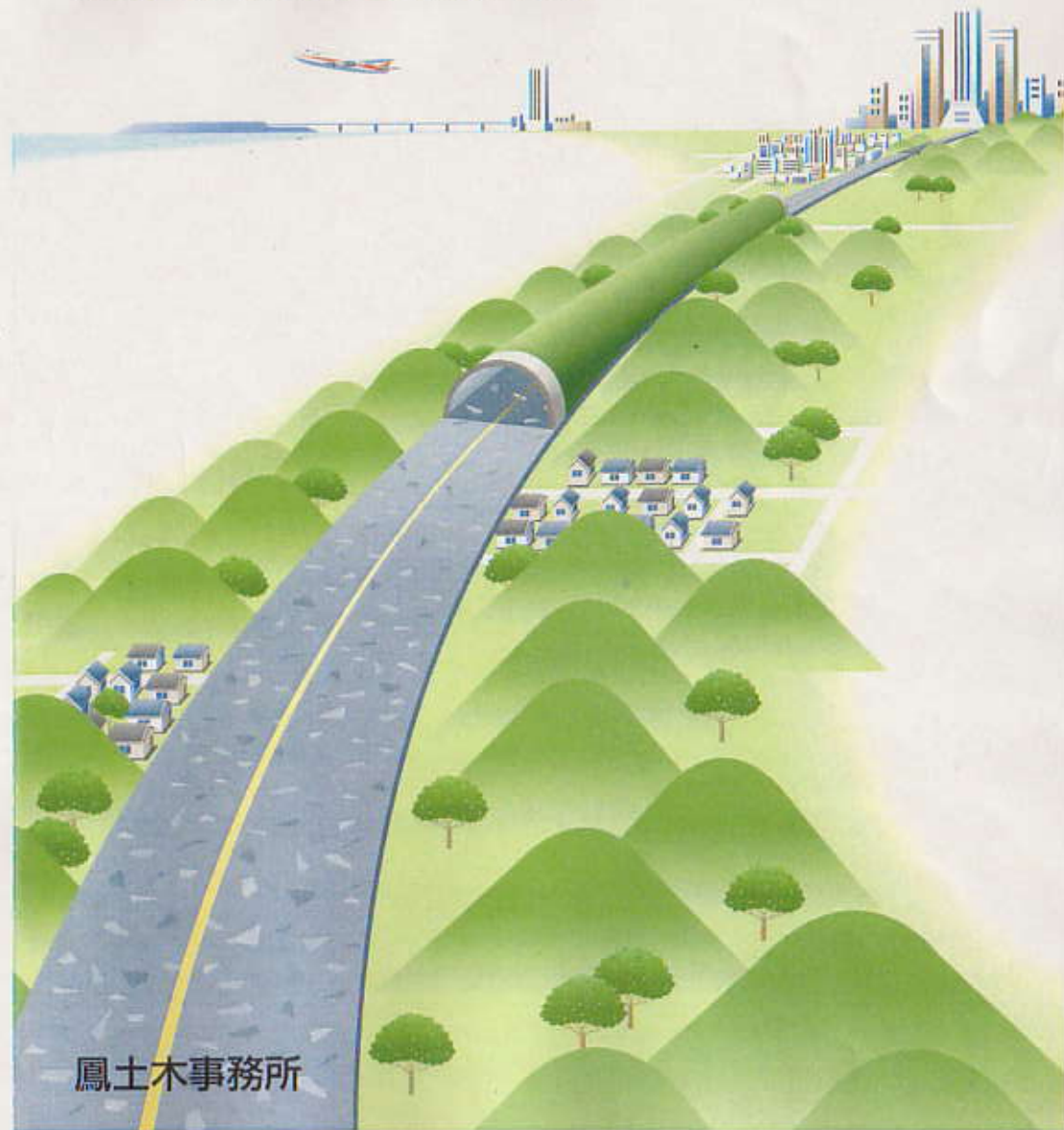


▲子安阿弥陀寺



▲八坂神社

この道路はガソリン税・自動車重量税でつくりました。





▲関西国際空港

国道480号は、大阪府泉大津市域の国道26号を起点とし、和泉市域を南北に縦断し、広域幹線道路の大阪外環状線(国道170号)と連絡し、鍋谷峠を越え、和歌山県内の4町1村を經由し、和歌山県有田市域の国道42号に至る、延長12.4kmの幹線道路であり、平成4年3月の開議決定を経て、平成5年4月に国道昇格した道路です。

この道路は、関西国際空港の開港に伴い、府県間の物流や人の流れ等、阪和間の交通需要の増大に対応するため、大阪府と和歌山県を連絡する府県間道路として、重要な幹線道路となっています。



▲テクノステージ和泉

# 府県間の物流や ひとの流れを円滑にし、 阪和間の交通需要に対応した 人にやさしい、快適な道路を目指して…



▲トリヴェール和泉

特に、大阪府域内の大阪外環状線から府県境までの、延長9.6kmの現道は幅員が狭く、勾配も急峻で、交通の難所となっており、大阪府と和歌山県が合同で計画ルート等の協議、調整を重ね、バイパス道路の事業計画を平成6年3月に策定し、大阪府域については父鬼バイパス(延長約7.3km、幅員10.5mの2車線道路)として平成8年度より事業を開始しました。

大阪府域については、バイパス延長が長いことなどから、早期に事業効果が発揮できるよう、全体区間を3工区に分け、大阪外環状線から府県境に向けて、順次整備を行っています。



▲大阪外環状線(国道170号)

